

5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力の向上 児捨川

地区名 しろいしし ふくおかながふくろ
白石市 福岡長袋

事業内容 河道掘削 V=23,400m³



対策前



対策後



令和4年11月完成

整備効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約2割向上しました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力の向上 荒川

地区名 むらた ぬまべ
村田町 沼辺
事業内容 河道掘削 V=3,400m³



整備効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約2割向上しました。

5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力の向上 新川

地区名 むらた ぬまべ
村田町 沼辺

事業内容 河道掘削 V=3,000m³



整備効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約2割向上しました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 樹木伐採による流下能力確保 白石川

地区名 しばた 柴田町 きたふなおか 北船岡

事業内容 樹木伐採 A=22,400m²



整備効果

- 河道内の樹木を伐採することにより、約2割の流下阻害を解消しました。

5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力の向上 広瀬川

地区名 せんだいしあおばく 仙台市青葉区 かわうちおいまわし 川内追廻地内

事業内容 河道掘削 $V=6,100\text{m}^3$



整備効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約2割向上し、30年に1回程度の洪水に対応する流下能力を確保できました。

5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力の向上 七北田川

地区名 せんだいしみやぎのく いわきり
仙台市宮城野区 岩切

事業内容 河道掘削 V=5, 600m³



整備効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約2割向上し、100年に1回程度の洪水に対応する流下能力を確保できました。

5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力の向上 梅田川

地区名 せんだいしみやぎのく せんごく
仙台市宮城野区 仙石

事業内容 河道掘削 V=1,600m³



対策前



対策後



令和6年3月完成

整備効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約2割向上し、30年に1回程度の洪水に対応する流下能力を確保できました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力の向上 仙台川

地区名 せんだいしいずみく やおとめ
仙台市泉区 八乙女

事業内容 河道掘削 V=270m³



整備効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約2割向上し、30年に1回程度の洪水に対応する流下能力を確保できました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力の向上 鶴田川

地区名 おおさとちょう おおまつざわ
大郷町 大松沢 外
事業内容 河道掘削 V=38,000m³



整備効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約2割向上し、50年に1回程度の洪水に対応する流下能力を確保できました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力の向上 新堀川

地区名 おおさとちょう おおまつざわ
大郷町 大松沢 外

事業内容 河道掘削 V=28,000m³



整備効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約2割向上し、50年に1回程度の洪水に対応する流下能力を確保できました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力の向上 砂押川

地区名 りふちょう さわおと
利府町 沢乙 外

事業内容 河道掘削 V=22,000m³



整備効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約2割向上し、50年に1回程度の洪水に対応する流下能力を確保できました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力の向上 坂元川

地区名 わたりぐん やまもとちょう さかもと
亘理郡 山元町 坂元地内

事業内容 河道掘削 $V=728\text{m}^3$



対策前



対策後



令和4年7月完成

整備効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約2割向上しました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 樹木伐採による流下能力確保 高柳川

地区名 せんだいしいずみく みずほだい
仙台市泉区 みずほ台

事業内容 樹木伐採 A=3,400m²



対策前



対策後



令和6年3月完成

整備効果

- 河道内の樹木を伐採することにより、約2割の流下阻害を解消し、30年に1回程度の洪水に対応する流下能力を確保できました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 堤防整備による堤防の強化 七北田川

地区名 せんだいしみやぎのく たご
仙台市宮城野区 田子

事業内容 築堤盛土 $V=2,990\text{m}^3$



整備効果

- 令和元年東日本台風や令和4年7月の大雨洪水に対応できるように、堤防の嵩上げ、拡幅、天端舗装を行うことにより、人家連担部の治水安全度が向上しました。

5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力の向上 蛭沢川

地区名 おおさきしいわでやまあざとおりちょう
大崎市岩出山字通丁

事業内容 河道掘削 V=1,750m³



整備効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約2割向上しました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 樹木伐採による流下能力確保 江合川

地区名 おおさきしいわでやまいけつきあざしもみやみやた
大崎市岩出山池月字下宮上田

事業内容 樹木伐採 A=139,200m²



対策前



対策後



整備 効果

- 河道内の樹木を伐採することにより、約2割の流下阻害を解消しました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力確保 夏川

地区名 くりはらし わかやなぎありが
栗原市 若柳有賀

事業内容 河道掘削 $V=5,200\text{m}^3$

対策前



対策後



令和6年3月完成

整備
効果

- 河道内の樹木を伐採することにより、約2割の流下阻害を解消し、30年に1回程度の洪水に対応する流下能力を確保できました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 樹木伐採による流下能力確保 迫川

地区名 くりはらし いちはざままさか
栗原市 一迫真坂

事業内容 樹木伐採 A=101,500m²



整備効果

- 河道内の樹木を伐採することにより、約2割の流下阻害を解消しました。

5か年加速化対策 効果事例

河川 盛土による堤防強化 小山田川

地区名 くりはらし せみねひわたし
栗原市 瀬峰樋渡

事業内容 堤防盛土 $V=3,400\text{m}^3$



対策前



対策後



整備効果

- 令和元年東日本台風や令和4年7月の大雨洪水に対応できるように、堤防の嵩上げを行うことにより、栗原市瀬峰地区の治水安全度が向上しました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 樹木伐採による流下能力確保 迫川

地区名 くりはらし わかやなぎ
栗原市 若柳

事業内容 樹木伐採 A=約340,000m²



整備効果

- 河道内の樹木を伐採することにより、約3割の流下阻害を解消しました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 屋外型貯油槽設置 長沼ダム

とめし はさまちょう きたかた
地区名 登米市 迫町 北方

事業内容 非常用発電設備改良 一式



対策前



対策後



令和6年2月完成

整備 効果

- 長沼ダム管理事務所に屋外型貯油槽を設置し、非常用発電機の72時間連続運転が可能となりました。



5か年加速化対策 効果事例



河川 河道掘削による流下能力の向上 大川

地区名 けせんぬま ないのわき
気仙沼市 内の脇

事業内容 河道掘削 V=1,400m³



整備 効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約2割向上し、20年に1回程度の洪水に対応する流下能力を確保できました。



5か年加速化対策 効果事例

河川 河道掘削による流下能力の向上 馬籠川

地区名 けせんぬまし もとよしちょうむかいばた
気仙沼市 本吉町向畑

事業内容 河道掘削 V=4,500m³



対策前



対策後



令和6年6月完成

整備効果

- 河道掘削により、掘削前と比べ、流下能力が約3割向上しました。



5か年加速化対策 効果事例

砂防 堰堤の整備 小福地

地区名 いしのまきし 石巻市 小福地

事業内容 堰堤 N=1基



対策前



既設堰堤



既設堰堤



令和元年台風による流出



令和元年台風による流出

対策後



令和4年9月完成

整備
効果

- 土石流を補足し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を整備し、下流の人家20戸や市道、橋梁などを保全しました。



5か年加速化対策 効果事例

砂防 堰堤の整備 山崎沢

ひがしまつしまし おおしおなかさわしも

地区名 東松島市 大塩中沢下

事業内容 堰堤 N=1基



対策前



対策後



整備効果

- 土石流を補足し、土砂災害を軽減する砂防堰堤を整備し、下流の小学校や人家、県道などを保全しました。



5か年加速化対策 効果事例

砂防 堰堤の整備 午王野沢

地区名 けせんぬまし もとよしちょうごおうのさわ
気仙沼市 本吉町午王野沢

事業内容 堰堤 N=1基、コンクリート本堤工の修繕 一式



整備効果

- 土石流に対して構造物の安全性、安定性が確保されていない砂防堰堤について緊急改築を行い、既存砂防堰堤を有効活用することにより下流地域の安全の向上を図りました。

